

❖ エキシマレーザー屈折矯正手術を受けた方に守っていただきたい注意事項です

※必ずお読みください

手術当日は、手術した眼やまぶたには絶対触れないでください。
点眼の後など目の周りを拭きたい時も、軽く受ける程度にしてください。

■ 日常生活での注意事項 ■

	手術当日	翌日	2日目以降	1週間後
サングラス	外出時には必ず装着して下さい	→		
保護用眼帯	術後1週間は就寝時に必ず装着して下さい（睡眠中に眼に触れないため）			
食 事	制限はありません			
アルコール	×	×	×	可
たばこ	×	可		
化 粧	×	ファンデーションのみ可		アイメイク可
入浴・洗顔	<ul style="list-style-type: none"> ・入浴、洗髪、洗顔は不可 ・顔は濡れたタオルで拭く程度にしてください ・肩から下のシャワーは可能です ※絶対に水が眼に入らないようにしてください ※眼をこすらないようにしてください	・診察後、問題がなければ可		→
テレビ・読書	×	疲れのない程度にしてください		
PC・メール	×	疲れのない程度にしてください		
運 転	×	×	・視力が完全に回復後、可能です	
お 仕 事	×	×	デスクワーク可	力仕事可
運 動	×	×	×	可能ですが、プール等の激しいスポーツは1ヶ月後くらいから

手術後の定期検診

□手術後は定期的な診察が、翌日・1週間後・3ヵ月後に行われますので、必ず受診してください。

※Epi-LASIKもしくはLASEKで手術を受けられた方は、上記以外に3日後、6ヶ月後の検診が必要となります。

※眼の状態により、その他にも受診が必要となることがあります。

※手術後の検診代、お薬代は手術費用に含まれております。

□手術後3年以内の検診は無料で受けていただけます。ただし、手術後1年以上経過した方におかれましては、点眼薬等の処方薬が2本目以降有料となる場合がございます。
(お薬の料金につきましては、診察の際にご確認ください)

□手術後しばらくの間は、眼が乾燥しやすい状態になることがあります。
その間、ドライアイ治療の点眼薬が必要となる場合があります。

手術後の症状と対応

- 手術後は、フラップの保護・安定のために、度が入っていないコンタクトレンズを装着することがありますが、翌日診察まで装着しておいてください。
万一、外れてしまった場合、ご自身での着け直しは絶対にしないでください。（捨ててください）
Epi-LASIKの場合は、コンタクトレンズが無いと痛みが出る場合がありますので、その場合は早期の来院をお勧めします。
- 手術直後は、異物感やしみる感じ、眼が開きづらい、涙が止まらない等の症状がありますが、その日のうちに、徐々になくなっていきます。
- 手術中は、まぶたをかなり大きく開く器械を装着します。その為、術後にまぶたが腫れぼったく開きづらい感じが残りますが、一晩で治ります。
- 結膜に内出血（結膜下出血）が起こり、白目が赤くなることがありますが、約2週間ほどで治ります。（視力には影響ありません）
- 手術後の痛みは、1～2時間程がピークで、徐々に軽減していきます。また、乾燥が原因で痛みを感じる場合がありますので、乾燥止めの目薬を使用するようにしてください。それでも痛みが緩和しない場合は、痛み止めの目薬を使用してください。
- 手術直後は、視界が白っぽく霞がかって見えますが、4～5時間程で徐々に改善されます。きれいに見えるようになるのは、翌日の朝からとなります。
- 手術直後は、黒目が白っぽく見えることがありますが、4～5時間程で徐々に改善されます。視力が落ち着くのは、個人差もありますが約2～3ヶ月が目安となります。

手術後の注意事項

- 手術後の合併症を防止するため、次の点を厳守してください。
- 翌日検診は必ず受診してください。
- 翌日検診までの外出時はサングラスを必ず使用してください。
（Epi-LASIKもしくはLASEKの方は、6ヶ月使用してください）
- 手術後約1週間は、就寝時に保護用眼帯を必ず使用してください。
- 手術後約1週間のアイメイクは、お控えてください。
- 手術後1週間は、眼に汗や水が入らないように、また眼をこすったり、強く押さえたりしないよう注意してください。
- 手術当日に処方された点眼薬などのお薬は、必ず指示通りに点眼、または服用してください。